

外 国 語 学 部

嵐 洋子

講演

1. Yuki Waugh, Yoko Arashi, Naoko Ozaki: Maximizing Japan-US student collaboration for building cultural competence. ACTFL 20. U.S. 18th November 2023.

著書

1. 嵐洋子, 倉林秀男, 田川恭識, ジョージ・アダマス・ワー由紀: 日本語を教えるためのやさしい英語表現: こんなときどう説明する?. くらしお出版. 2024年.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (審査・運営協力員) 日本語教育学会.

その他(教育内容・方法の工夫)

1. (国際交流) 嵐ゼミナール I・II・Texas A&M University, Rice Universityの学生による日本文化, 異文化に関する協働プロジェクトの実施. Texas A&M University 23Japan Language Culture Programの一部. 2023年5月-6月.
2. (国際交流・翻訳) 嵐ゼミナール II・Texas A&M University, Rice Universityの学生による「和食育オンデマンドコース(英語のみ)」(TABLE FOR TWO (「食」を通じて世界の食料・健康問題の解決に取り組む世界的活動)の和訳. 2023年10月-12月.

岩本 和良

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (運営) 第31回日本機能言語学会秋期大会. 奈良教育大学. 奈良. 2023年10月14日-15日.
2. (講演) “I love you” 伝えたい意味を言えますか? -意味を変えるイントネーション-. 東京都立松が谷高等学校. 東京. 2023年10月26日.
3. (講演) 大学で学ぶ・英語を学ぶ. 正則高等学校. 東京. 2023年11月29日.

その他(教育内容・方法の工夫)

1. (教科書改訂) 『Course Pack』(2023年度「英語学特論III」教科書)の大幅改訂. 受講者の質的变化・受講者数増加に伴い, 英語音声学の学習内容, 専門用語の補足説明, テキスト分析時の解説を加筆.

宇佐美 貴浩

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (企画) 写真供養感謝祭. 神奈川県鎌倉市浄智寺. 2023年11月11日.

倉林 秀男

講演

1. 倉林秀男: 文学作品を教材として何を学ぶのか?. TALK(田辺英語教育学研究会). オンライン. 2023年4月15日.
2. 倉林秀男: ヘミングウェイの短編を英語で味わう. 杏林大学公開講演会. オンライン. 2023年5月13日.
3. 倉林秀男: 『セミコロン かくも控えめであまりにもやっかいな句読点』(左右社)刊行記念トークイベント.

ト. 青山ブックセンター. 東京. 2023年9月29日.

4. 倉林秀男: 英語教師のための最先端の英文法指導を考える: 『英語長文のテオリア』『英語長文読解プラクシス』発刊記念セミナー. オンライン. 2023年11月11日.
5. 倉林秀男: ヘミングウェイ作品をあえて英語教材として利用する. (シンポジウム「教室でヘミングウェイを1で教える」). 日本ヘミングウェイ協会第33回全国大会. 東京. 2023年12月16日.
6. 倉林秀男: 今, 売れる英語教科書, 本とは?. 日本英語表現学会座談会. 東京. 2024年1月27日.

著書

1. 石原健志, 倉林秀男(共著): 基礎英文のテオリア: 英文法で迫る英文読解の基礎知識. Z会. 2023年.
2. 倉林秀男: 世界の視点を読む ニュース英語入門 2023. ジャパンタイムズ出版. 2024年.
3. 倉林秀男(解説): ヘミングウェイのスタイル. 越前敏弥訳老人と海. 角川文庫. 2024年. 136-151.

小堀 貴亮

講演

1. 小堀貴亮: すべての道は日本橋に通ずー旧街道まち歩き紀行ー. 東京・日本橋地域×昭和女子大学SDGs TERAKOYA(寺子屋)プロジェクト. 東京都. 2023年9月6日.
2. 小堀貴亮: 温泉と健康(1)~温泉の原点とその歴史~. 令和5年度市民自由講座. 八王子市. 2023年10月7日.
3. 小堀貴亮: 温泉観光学. 長野県温泉協会「温泉療養指導士」更新講習会. 長野市. 2023年10月23日.
4. 小堀貴亮: 世界の温泉地. 長野県温泉協会「温泉療養指導士」更新講習会. 長野市. 2023年10月23日.
5. 小堀貴亮: 温泉観光学ー温泉地の観光発達と現状ー. 温泉観光士養成講座in三鷹市. 2023年10月25日.
6. 小堀貴亮: 温泉と健康(3)~日本全国の名湯と温泉文化~. 令和5年度市民自由講座. 八王子市. 2024年2月27日.
7. 小堀貴亮: 田原市におけるウェルネスツーリズムの可能性. 令和5年度田原市観光まちづくり実践塾. 田原市. 2024年3月6日.
8. 小堀貴亮: 健康寿命延伸・ウェルネスツーリズム. 2023年度地域総合研究所フォーラム. 2024年3月11日.

論文

1. 石井博之, 相原圭太, 楠田美奈, 小堀貴亮: 杏林型ウェルネスツーリズムにおける保健分野の有効性に関する研究. 2023年度地域総合研究所紀要. 15-18. 2024年3月.
2. 小堀貴亮, 石井博之, 古本泰之, 北出恭子, 中川智博: 「杏林型ウェルネスツーリズム」構築を目指した地域連携活動の実践. 2023年度地域総合研究所紀要. 19-24. 2024年3月.

報告書

1. 小堀貴亮, 石井博之, 古本泰之, 北出恭子, 中川智博: 「杏林型ウェルネスツーリズム」の構想立案と実施およびその妥当性検証の研究. 杏林大学2022年度地域交流活動報告書. 12-13. 2023年11月.
2. 小堀貴亮: 温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録の意義ー文化財保護対象としての温泉文化ー. 温泉. 第91巻(3号). 4-5. 2023年8月.
3. 北出恭子, 小堀貴亮: 国民保養温泉地の経年変化と

現状. 温泉. 第92巻(1号). 4-5. 2024年2月.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (記事)「兵庫県加西市と杏林大学の産官学連携プロジェクトを支援」プロジェクトで誕生した『平和の和紙』が「soraかさい」での販売開始(「地域型プロジェクト演習」における産官学連携による活動を紹介). 神戸新聞. 2023年7月31日.
2. (記事)田原市と杏林大が包括連携協定 観光や福祉分野で協力. 中日新聞. 2023年8月24日.
3. (記事)城崎・草津…温泉街、文豪気分で散策 東西の名湯10選(専門家として審査およびコメント掲載). 日本経済新聞NIKKEIプラス1. 2024年1月6日.

齋藤 智志

講演

1. 齋藤智志:ディルタイ、ヨルク、フッサールー—宗教をめぐる(かみ合わなさ)の行方(シンポジウム「日記・書簡集から見たディルタイ像」提題). 日本ディルタイ協会2023年度全国大会. 東京理科大学. 2023年12月2日.

著書

1. 齋藤智志(共訳):ディルタイ全集 第11巻—日記・書簡集. 伊藤直樹, 大石学, 的場哲朗, 三浦國泰編集校閲. 東京. 法政大学出版局. 2023年.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. 齋藤智志(書評):鳥越覚生『佇む傍観者の哲学—ショーペンハウアー救済論における無関心の研究』(見洋書房. 2022年刊). 宗教哲学研究. 41. 104-107. 2024年3月.

その他(団体役員)

1. (理事・事務局長・協会誌編集委員)日本ショーペンハウアー協会
2. (理事)日本ディルタイ協会
3. (協会誌編集委員)実存思想協会
4. (委員)三鷹市社会教育委員
5. (委員)三鷹市生涯学習審議会

坂本 ロビン

講演

1. 坂本ロビン: What is communication?. 星槎高等学校. 金沢市. 2023年7月15日.
2. 坂本ロビン: ど〜する日本!? ジェンダーギャップ世界116位の日本… 牟礼コミュニティセンター. 東京都. 2023年8月23日.
3. Sakamoto Robin: Collaborating to develop sustainable female leadership partnerships. Asia-Pacific Association for International Education (APAIE) Perth, Australia. 6th March 2024.

その他(団体役員)

1. (委員)東京外国語大学経営協議会/学長選考会議
2. (副理事長)三鷹国際交流協会
3. (座長)みたか国際化円卓会議

高木 眞佐子

講演

1. Masako Takagi: Caxton's *Chronicles of England in Preparation*. The 58th International Congress on Medieval Studies. Kalamazoo, MI, USA. Online. 12 May 2023 EDT.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (記事)リレーエッセイ(3) 失われた時を求めて—ナローボートで暮らす人びと. 杏林大学新聞. 2023年第30号. 第8面. 2023年12月19日.
2. (コメント・監修)北村紗衣「ガウエインの結婚」を歴史の授業で使わないで! ~中世の英文学と女性をもっとも望むこと. Wezzyウェッジー連載. お砂糖とスパイスと爆発的な何か. < <https://wezzy.com/> >. 2023年12月30日.

千野 万里子

論文

1. 千野万里子: 叶聖陶の言語について(7) —書き換え作業と普通話, 同義並列複合語に見られる修正を中心に—. 杏林大学外国語学部紀要. 36. 43-62. 2024年3月.

張 弘(宮首 弘子)

講演

1. 張弘(宮首弘子): 通訳基礎トレーニング法を活用しましょう. 北島研究班と特定非営利活動法人チャーム主催の「感染症(結核・HIV)通訳養成講座II」. オンライン. 2023年10月14日.
2. 張弘(宮首弘子): 産婦人科・小児科における中国語医療通訳とロールプレイ演習. 医療通訳研究会(MEDINT)主催. オンライン. 2023年11月12日.
3. 張弘(宮首弘子): ネパール語・フィリピン語医療通訳研修(HIV検査). 北島研究班と特定非営利活動法人チャーム主催の「感染症(結核・HIV)通訳養成講座III」. オンライン. 2023年12月16日.
4. 張弘(宮首弘子): 感染症医療通訳ロールプレイ演習の指導と評価(研究班と特定非営利活動法人チャーム主催の「感染症(結核・HIV)通訳養成講座IV」). 北島研究班と多言語社会リソースかながわ. オンライン. 2024年1月13日.
5. 張弘(宮首弘子): スマホでできる通訳の基礎トレーニング法(研究班と特定非営利活動法人チャーム主催の「感染症(結核・HIV)通訳養成講座II」). 北島研究班と多言語社会リソースかながわ. オンライン. 2024年1月27日.
6. 張弘(宮首弘子): 医療通訳の効果的なノートテイキングとロールプレイ演習. 医療通訳研究会(MEDINT)主催. オンライン. 2024年3月21日.
7. 張弘(宮首弘子): 楽楽中国語. 東京都立浅草高等学校主催. 東京都立浅草高等学校. 2024年3月24日.
8. 張弘(宮首弘子): 杏林大学2+2留学プログラムについての説明会. 北京語言大学. 2024年3月29日.

報告書

1. 張弘(宮首弘子)他: 遠隔医療通訳のための通訳基礎技術とロールプレイ演習の取り組み. 厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業「在留外国

人に対するHIV検査や医療提供の体制構築に資する研究」班令和5年度（2023）総括・分担研究報告書。20-37。2024年3月。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （研究分担者）令和5年度厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業（研究者代表者 北島勉）。研究開発課題名：在留外国人に対するHIV検査や医療提供の体制構築に資する研究。課題管理番号：22HB0501。
2. 在留外国人を対象としたHIV検査会イン渋谷。北島研究班主催。KARADA内科クリニック。2023年10月7日。
3. 在留外国人を対象としたHIV検査会イン渋谷。北島研究班主催。KARADA内科クリニック。2024年2月3日。
4. （国際交流）中国広東外語外貿大学日本語言語文化学院李志穎准教授と学術交流についての意見交換。2023年5月4日。
5. （国際交流）台湾成功大学訪問団と教員の学術交流及び学生の交換留学について意見交換。2023年5月24日。
6. （国際交流）中国曲阜師範大学宋曉凱院長と両校の学生の交換留学及び教員の学術交流についての意見交換。2023年6月23日。
7. （国際交流）笹川医学奨学金35周年記念イベントに参加。2023年7月27日～7月30日。
8. （国際交流）中国広東外語外貿大学日本語言語文化学院楊曉輝院長が率いる訪問団が来訪、今後の学術交流及び各種留学プログラムの拡大についての意見交換。2023年8月3日。
9. （国際交流）中国嶺南師範大学訪問団が来訪、今後の学生の留学及び教員の学術交流に関する協定締結に関する意見交換。2023年11月13日。
10. （国際交流）北京語言大学張宝鈞が率いる訪問団が来訪、各種留学プログラム及び教員の学術交流の拡大について意見交換。2023年11月16日。
11. （国際交流）北京外国語大学講師董海濤が来訪、今後の外国語教育および通訳・翻訳教育について意見交換。2024年1月17日。
12. （国際交流）北京第二外国语学院楊玲院長及び国際交流担当教員と2+2杏林大学への留学プログラムについて意見交換。オンライン。2024年3月6日。

その他（教育活動上特記すべき事項）

1. （他大学出講）中国語3B・3D。中国語1D。中国語資格初級1・初級2。武蔵野大学。

鄭 英淑

論文

1. 鄭英淑：西洋医学用語「膀胱」の成立過程。杏林大学外国語学部紀要。第36号。27-42。2024年3月。

長谷川 弘子

論文

1. 長谷川弘子：ゲーテの箴言におけるAngeeignetes：スターン偽書の〈翻訳〉。杏林大学外国語学部紀要。36。1-25。2024年3月。

著書

1. 長谷川弘子：『若きウェルテルの悩み』を深掘りする。晃洋書房。2024年。

古本 泰之

講演

1. 古本泰之（コーディネーター）：シンポジウム「地域におけるロングステイの取り組み」。ロングステイ観光学会 第8回年次大会。オンライン。2024年3月2日。
2. 井上晶子、古本泰之、内田彩、安島博幸：分科会報告「国のワーケーション事業は地域にどのような成果をもたらしたか～新たなロングステイヤーの芽生え～」。ロングステイ観光学会 第8回年次大会。オンライン。2024年3月2日。
3. 内田彩、井上晶子、安島博幸、古本泰之：温泉地におけるワーケーション施設の現状と課題について。ロングステイ観光学会 第8回年次大会。オンライン。2024年3月2日。
4. 古本泰之：地域資源を活用した観光開発・観光振興。田原市観光まちづくり実践塾。田原。2023年12月7日。
5. 古本泰之：特別講座「温泉を対象とした大学観光教育」。日本温泉地域学会・温泉観光士養成講座。三鷹。2023年11月26日。

論文

1. 古本泰之：観光資源としての祭礼と温泉地。温泉。第91巻3号。2-3。2023年8月。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （理事・総務委員長）日本観光ホスピタリティ教育学会。
2. （理事）ロングステイ観光学会。
3. （専門家委員）環境省「国民保養温泉地」。
4. （部会長）大学コンソーシアム八王子・産学公連携事業部会。
5. （座長）第2期はちおうじ学園都市ビジョン検討会。
6. （会長）八王子市「伝統文化ふれあい事業」実行委員会。
7. （副委員長）三鷹市町会等地域自治組織活性化事業選考委員会。
8. （相談役）新川宿まちづくり協議会。

イアン・ランバート

論文

1. Iain Lambert：“Panska: Invented Language in Yoko Tawada’s Scattered all over the Earth”。杏林大学外国語学部紀要。36。63-73。2024年3月。

著書

1. Iain Lambert：Global Issues Through Music 3rd Edition Revised. Inuuniq. 2024年。

河路 由佳

講演

1. 河路由佳：土岐善麿と新作能〈親鸞〉。令和5年度武蔵野大学日本文学研究所研究所土岐善麿記念公開講座—親鸞聖人と極楽世界。西東京。2024年3月16日。

著書

1. 河路由佳(単著):日本語はしたたかであが深い—くせ者の言語と出会った(外国人)の系譜. 東京. 研究社. 2023年.
2. 河路由佳(分担執筆):日本と太平洋地域—日本統治時代に始まった交流の光と影. 文学交流入門. 青山学院大学文学部日本文学科編. 東京. 武蔵野書院. 2023年. 94-95.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (口頭発表)歌人 土岐善麿論. 十月会十二月研究集会. 豊島区民センター四回集会室. 2023年12月.
2. (座談会)新才能(親鸞)復曲上演に向けて. 令和5年度武蔵野大学日本文学研究所研究所土岐善麿記念公開講座—親鸞聖人と極楽世界. 西東京. 2024年3月16日.
3. (テレビ講座)短歌を楽しもう(第2回)—長寿の歌人の作品を読む. J.COM武蔵野・三鷹(杏林大学 学びの杜). 2023年7月毎週日曜日.
4. (研究ノート)土岐善麿の一九六〇年代(二)—新才能「親鸞」上演の夢を叶えた一九六一年—新暦. 2023年5月号. 32. 2023年5月.
5. (研究ノート)土岐善麿の一九六〇年代(三)—杜甫と世阿弥の生誕記念の一九六二年. 新暦. 2024年7月号. 31. 2023年7月.
6. (研究ノート)土岐善麿の一九六〇年代(四)—新才能(鑑真)を書いた一九六三年—新暦. 2023年9月号. 31. 2023年9月.
7. (研究ノート)土岐善麿の一九六〇年代(五)—『短歌』に随筆を連載した一九六四年—新暦. 2023年11月号. 31. 2023年11月.
8. (研究ノート)土岐善麿の一九六〇年代(六)—武蔵野女子大学教授に就任した一九六五年—新暦. 2024年1月号. 36. 2024年1月.
9. (研究ノート)土岐善麿の一九六〇年代(七)—二新聞に連載エッセイを書いた一九六六年—新暦. 2024年3月号. 31. 2024年3月.
10. (書評)歌集歌書を読む(令和5年4~6月). 短歌. 10月号. 189-191.
11. (書評)式子内親王のように—水門房子歌集『ホロヘハトニイ』. うた新聞10月10日(火曜)第8面.
12. (書評)歌集歌書を読む(令和5年6~8月). 短歌. 11月号. 231-233.
13. (書評)歌集歌書を読む(令和5年6~9月). 短歌. 12月号. 189-191.
14. (書評)短調の旋律が聞こえてくる—水門房子歌集『ホロヘハトニイ』評. 舟. 第43号. 84-85.
15. (エッセイ)長寿の歌人の作品を読む—2023年7月野テレビ講座再録—. 新暦. 2024年1月号. 38.

赤嶺 恵理

講演

1. 赤嶺恵理:日本におけるデジタル性暴力被害への支援と課題(企画シンポジウム「日本のデジタル性暴力の現状と課題に関する学術的検討」). アジア日本研究者協議会第7回国際学術大会. 府中. 2023年11月4日.

著書

1. 赤嶺恵理(分担執筆):Q89子育て世代包括支援センターの役割は何ですか? Q90保健機関とはどのように連携しますか? Q90医療機関とはどのように連携しますか? Q&A社会的養育の実践 困難を抱える子ども・子育て家庭の支援. 一般社団法人日本児童養護実践学会. ぎょうせい. 2023年. 127-129.

北村 一真

論文

1. 北村一真:マーク・トウェイン『アーサー王宮廷のヤンキー』の邦訳版の誤訳から見る初期近代英語の難しさと正確な訳出のための方法論. 杏林大学外国語学部紀要. 36. 26-38. 2024年3月.

著書

1. 北村一真:英文読解を極める. 東京. NHK出版. 2023年.
2. 北村一真:上級英文解釈クイズ60. 東京. 左右社. 2023年.
3. 北村一真:英語の読み方 リスニング篇. 東京. 中央公論新社. 2024年.
4. 北村一真他(共著):ジャパントイムズ社説集2023. 東京. ジャパントイムズ出版. 2024年.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (連載記事)基礎からきちんと英文読解. NHKラジオ 中学生の基礎英語レベル2. 2023年4月~2024年3月.
2. (対談記事)「訳」を考える愉しさ. 英語教育. 2024年2月号. 18-21.

田中 洋

講演

1. 田中洋:ヘッセの出版企画と日本へのまなざし—『日本の物語』から見る一側面. 日本独文学会春季研究発表会. 東京. 2023年6月4日.
2. 田中洋:ドイツの物語から読みとく日本とドイツの親和性. 杏林大学公開講演会. オンライン. 2023年8月30日.
3. 田中洋:実は馴染みの深い国ドイツ?—「物語」を手がかりに. 順天高等学校Global Week 2023 立場を超えて,互いに学び合う1週間. オンライン. 2023年11月16日.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (書評):「タイパ」の時代と豊かさと—ミヒャエル・エンゲ『モモ』出版50周年に寄せて. Die Brücke 架け橋. 730. 9. 2023年6月.
2. (企画・運営)日本ヘルマン・ヘッセ友の会/研究会 2023年度春季総会・研究発表会. 東京. 2023年6月4日.
3. (運営)日本文体論学会第119回大会. 三鷹・オンライン. 2023年6月24日.
4. (記事)あの人エッセイに綴った,日々の愉しみヘルマン・ヘッセ. &Premium. 117. 84-85. 2023年7月.
5. (書評)ヨーンじいちゃんとの再会—ヘルトリング生誕90周年. Die Brücke架け橋. 731. 13. 2023年8月.
6. (共催・企画・運営)ホロコーストの時代を生きたヘルマン・ヘッセ. 福山・オンライン. 2023年9月30日.
7. (企画・運営)日本ヘルマン・ヘッセ友の会/研究会 2023年度秋季例会・研究発表会. 京都. 2023年10月15日.
8. (記事)日本ヘルマン・ヘッセ友の会/研究会 仮設

サイト運用について、ヘルマン・ヘッセ友の会報、29、23、2024年3月。

9. (企画・運営) 日本ヘルマン・ヘッセ友の会／研究会 会員と読者の集い 第5回ヘルマン・ヘッセ『シッダールタ』を読む。神戸、2024年3月16日。

その他(団体役員)

1. (事務局) 日本ヘルマン・ヘッセ友の会／研究会

その他(教育活動上特記すべき事項)

1. (他大学出講) ドイツ語中級2・8、日本女子大学文学部。

西山 桂子

講演

1. 西山桂子：ホテルのハウスキーピングについて、やまのうちインターンシップ、オンライン、2023年7月14日。
2. 西山桂子：宿泊施設の組織と仕事、やまのうちインターンシップ[経営コース]、山ノ内町、2023年8月6日。
3. 西山桂子：マナー研修—ゲストをお迎えする前に—、やまのうちインターンシップ[経営コース]、山ノ内町、2023年8月8日。
4. 西山桂子：ホテル料飲部門の課題と今後の可能性—先行研究のレビューを中心に—、日本フードサービス学会第28回年次大会、立教大学、2023年12月2日。

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (全国大会実行委員) 日本フードサービス学会

森 和

講演

1. 森和：『穆天子伝』訳注(巻五第五段落)、2023年度第1回古代中国研究会、東京・オンライン、2023年4月15日。
2. 森和：虎溪山漢簡「食方」講読1、京都大学人文科学研究所共同研究班「中国生活文化の思想史」第2回「食方」読書会、京都・オンライン、2023年5月7日。
3. 森和：虎溪山漢簡「食方」講読2、京都大学人文科学研究所共同研究班「中国生活文化の思想史」第2回「食方」読書会、京都・オンライン、2023年6月4日。
4. 森和：『穆天子伝』訳注(巻五第五段落)、2023年度第2回古代中国研究会、東京・オンライン、2023年6月17日。
5. 森和：中国古代史、早稲田大学エクステンションセンター講座、東京、2023年7月8日・7月15日・7月22日・8月5日・9月2日・9月9日。
6. 森和：『穆天子伝』訳注(巻五第五段落)、2023年度第3回古代中国研究会、東京・オンライン、2023年11月11日。
7. 森和：中国古代史、早稲田大学エクステンションセンター講座、東京、2024年2月3日・2月17日・2月24日・3月2日

論文

1. 森和：漢人の食—虎溪山漢簡「食方」初探—、日本秦漢史研究、24、34-60、2023年11月。

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (出張講義) 食いしん坊の中国語—身近なところか

ら始めてみよう—、東京、2023年4月28日。

八木橋 宏勇

講演

1. 八木橋宏勇：英語で学ぶ社会的「性」とアンコンシャス・バイアス—一挙両得！英語と男女共同参画の扉を同時に開く—①—言語学から見た社会的『性』—、八王子学園都市大学いちよう塾、八王子、2023年4月15日。
2. 八木橋宏勇：英語で学ぶ社会的「性」とアンコンシャス・バイアス—一挙両得！英語と男女共同参画の扉を同時に開く—②—アンコンシャス・バイアスの過去・現在・未来—、八王子学園都市大学いちよう塾、八王子、2023年4月22日。
3. 八木橋宏勇：英語で学ぶ社会的「性」とアンコンシャス・バイアス—一挙両得！英語と男女共同参画の扉を同時に開く—③—認知バイアスとしてのアンコンシャス・バイアスをどう乗り越えるか—、八王子学園都市大学いちよう塾、八王子、2023年5月6日。
4. 八木橋宏勇：言語表現を動機づける事態把握—認知言語学から見た日本語と英語—、京都市国際日本語学校「教養講座」、オンライン、2023年5月13日。
5. 八木橋宏勇：ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション、東洋女子高等学校「土曜講座ジブリ学」、東京、2023年6月17日。
6. 八木橋宏勇：ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション、武蔵生越高等学校キャンパス見学、三鷹、2023年6月17日。
7. 八木橋宏勇：採択を引き寄せる計画調査にするためのTips、令和6年度科研費公募事務説明会・科研費獲得セミナー(井の頭キャンパス)、三鷹、2023年7月13日。
8. 八木橋宏勇：管理職に求められる男女共同参画の視点—アンコンシャス・バイアスとは—、令和5年度男女共同参画(管理職)研修(八王子市役所)、八王子、2023年7月28日。
9. 八木橋宏勇：今、子どもの未来のために大人ができること—誰もが持っているアンコンシャス・バイアスって何?—、八王子市立浅川小中学校保護者・地域の方対象講演会、八王子、2023年11月17日。
10. 八木橋宏勇：English Template Writing—英語の思考と型を身に付けるテンプレート・ライティング—、金星堂オンラインセミナー、オンライン、2023年11月26日。
11. 八木橋宏勇：翻訳AIから生成AIへ—生成AIで学ぶコミュニケーションのパターン—、日本比較生活文化学会第39回研究発表大会シンポジウム「生成AIとコミュニケーション教育」、大阪、2023年12月2日。
12. 八木橋宏勇：それって思い込み? 女性社員のホンネを知ろう(菊間千乃氏・弁護士/元フジテレビアナウンサー、北島伸高氏・株式会社ケイアイ代表取締役、八木橋宏勇・杏林大学外国語学部)、八王子市男女共同参画センター主催、八王子、2023年12月7日。
13. 八木橋宏勇：翻訳AIができること/できないこと、AI時代の英語学習—成果を手繰り寄せる学習のツボ—①、八王子、2024年2月10日。
14. 八木橋宏勇：今学びたい「気持ち伝える」コミュニケーション—SNSの上手な使い方—、杏林大学公開講演会、羽村、2024年2月11日。
15. 八木橋宏勇：認知言語学から見たことわざとことわざ

ざ研究. 三鷹. 2024年2月17日.

16. 八木橋宏勇: 生成AIができること／できないこと. AI時代の英語学習～成果を手練り寄せる学習のツボ～②. 八王子. 2024年2月17日.
17. 八木橋宏勇: AI活用力と英語学習. AI時代の英語学習～成果を手練り寄せる学習のツボ～③. 八王子. 2024年2月24日.
18. 八木橋宏勇: ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション. 三鷹. 2024年3月2日.
19. 八木橋宏勇: double is構文の拡張現象に関する認知言語学的研究. 研究成果報告会2023. 武蔵野. 2024年3月20日.

著書

1. 八木橋宏勇(分担執筆): English Template Writing: Deeper Idea Development—英語の思考と型を身に付けるテンプレート・ライティング—. 金星堂. 2024年.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (企画・運営) 日本文体論学会第118回大会. 三鷹・オンライン. 2022年6月25日.
2. (運営) 日本認知言語学会認知言語学セミナー. オンライン. 2022年9月2日.
3. (運営) 日本認知言語学会第23回全国大会. オンライン. 2022年9月3-4日.
4. (運営) 日本語用論学会第25回大会. 京都・オンライン. 2022年11月26-27日.
5. (企画・運営) ことわざフォーラム2022「ことわざ辞典とデータベース」. ことわざ学会主催. 三鷹・オンライン. 2022年12月3日.
6. (対談) 新春・村長&副村長対談「今年のことば村・皆さまとともに」. NPO法人地球ことば村—世界言語博物館主催・慶應言語教育研究フォーラム共催. オンライン. 2023年1月24日.

その他(教育内容・方法の工夫)

1. (研究代表者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「これからの英語教育で期待される論理的思考力の探求とその教育手法・効果測定法の開発」(課題番号: 20K00841)
2. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「言語獲得理論に基づく小学校英語教育の高度化学習プログラムの開発」(課題番号: 19K02758)
3. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「構文、句、語、命名の4層における拡張現象の認知言語学的研究」(課題番号: 22K00561)
4. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「『支援』の理論構築に向けたひとり親家族の子育て支援に関する学際的研究」(課題番号: 22K01840)

その他(団体役員)

1. (理事・事務局代表・学会誌編集委員) 日本認知言語学会
2. (理事・大会運営委員長) 日本文体論学会
3. (理事・事務局) ことわざ学会
4. (評議員・大会総務委員長・広報副委員長) 日本語用論学会
5. (事務局長) 「言語と人間」研究会
6. (副理事長) NPO法人地球ことば村世界言語博物館
7. (外部委員) 独立行政法人国際観光振興機構(日本政府観光局)
8. (委員) 学校法人日出学園英語教育プログラム開発委員会

9. (委員) 八王子市男女共同参画施策推進条例制定検討会
10. (議長) 八王子市男女共同参画施策推進会議
11. (評価委員) 羽村市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

その他(教育活動上特記すべき事項)

1. (他大学出講) 英語学Ⅲ・Ⅳ(認知言語学). 慶應義塾大学文学部.
2. (他大学出講) 英語第Ⅲ. 慶應義塾大学法学部.
3. (他大学出講) 英語(ライティング) 5. 慶應義塾大学通信教育部.
4. (他大学出講) 言語学講義(言語と社会). 成蹊大学文学部.
5. (他大学出講) 英語学研究基礎A317. 成蹊大学文学部.
6. (他大学出講) 言語教育コースゼミナール. 学習院大学文学部.

安江 枝里子

講演

1. 安江枝里子: 世界から見た日本—訪日外国人が感じる日本の魅力—. 東京都立雪谷高等学校. 東京. 2023年9月20日.
2. 安江枝里子: 羽村市観光ガイド養成講座(観光とガイドの役割). 羽村市観光協会. 羽村. 2023年12月1日.

論文

1. 安江枝里子: 再帰的な観光と「静かな抵抗」—アフターコロナの訪日観光に向けて. 立命館地理学. 35. 15-24. 2023年11月.

梁井 久江

講演

1. 梁井久江: 日本語のバリエーション—その研究と教育—. 外国語学部「アカデミア」第75回. 三鷹. 2023年11月15日.

論文

1. 梁井久江: 日本語教育の視点を取り入れた古典文法シラバスの作成—超基礎レベルのための文法項目とその配列—. 杏林大学外国語学部紀要. 36. 89-108. 2024年3月.

池田 尚広

論文

1. 池田尚広: 火野葦平「赤い国の旅人」論—「新中国」印象とオポチュニズム批判を中心に. 中国研究月報. 78(1). 1-18. 2024年1月.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (資料) 村田雄二郎, 池田尚広, 久保茉莉子, 関智英, 辻直美, 中村元哉, 山口早苗, 吉見崇(分担執筆): 明治以降日本人の中国旅行記(解題)増補版. 東洋文庫超域アジア研究部門現代中国研究班(国際関係・文化グループ). 2023年.
2. (執筆) 池田尚広: 時代と中島健蔵. 日中文化交流. 936. 4-5. 2024年3月.

大熊 美音子

講演

1. 大熊美音子：心が豊かになる買い物ブランド論の視点から価格と価値を考える。三鷹ネットワーク大学 杏林大学公開講演会。オンライン。2023年9月26日。
2. 大熊美音子：ブランドについて考える。千葉敬愛高等学校。2023年10月6日。
3. 大熊美音子：第1起業家と第2起業家間において「地域の意思」はどのように形成されるのか - 都農ワインの事例。第3回講座。武蔵大学・アルプス技研地域起業家支援講座。オンライン。2023年12月2日。
4. 大熊美音子：ブランドについて考える。中村中学校・高等学校。2024年3月1日。

著書

1. 大熊美音子（分担執筆）：第1章 東京のエリア別情報 東京23区。新版 江戸東京まち歩きブック：東京シティガイド検定公式テキスト。公益財団法人東京観光財団。中央経済グループパブリッシング。2023年。48-49。61-64。70-75。98-99。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （委員）神奈川県大規模小売店舗立地審議会
2. （委員）公益財団法人東京観光財団。東京シティガイド検定試験問題作成分科会
3. （幹事）経営行動研究学会

小林 輝美

講演

1. 小林輝美：英語らしい発音ができるリスニング力が上がる ポップスを使って発音を改善。東京都立上野高等学校。2023年9月20日。
2. 小林輝美：英語らしい発音ができるリスニング力が上がる ポップスを使って発音を改善。東京都立翔陽高等学校。2023年10月3日。
3. 小林輝美：ディズニー映画で学ぶ英語 - 英語と日本語は同じ気持ちを表せるか。東京都立小平西高校。2024年3月15日。

その他（学会等および社会における主な活動・団体役員）

1. （編集委員）AI時代の教育学会

その他（教育活動上特記すべき事項）

1. （他大学出講）ITを活用した授業づくり。東京学芸大学。
2. （他大学出講）教育方法論（ICT活用を含む）／教育方法論／教育とメディア。駒澤大学。

ジャクリン・トルケン

講演

1. Talken, J: Integrated Dictionary Usage During Online ER and its Effect on Reading Strategies. Extensive Reading World Conference. インドネシア。2023年8月9日。
2. Talken, J: Integrated Dictionary Usage During Online ER and its Effect on Reading Strategies. 全国語学教育学会第49回年次国際大会。つくば。2023年11月26日。

藤田 由香利

論文

1. 藤田由香利：中国語学習者を対象としたシャドーイング練習の実践報告。杏林大学外国語学部紀要。36。109-121。2024年3月。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （公開講座）中国語講座「中国語—ビジネスの現場から—」。株式会社Rinell主催）Zoomオンライン開催。2023年8月1日、8月2日。

三牧 史奈

講演

1. 三牧史奈：「境界線」をこえる主体としての可能性 - John Okada作品にみるトランスボーダー性。日本アメリカ文学会東京支部1月例会（分科会：現代散文）。東京。2024年1月20日。

渡邊 俊

講演

1. 渡邊俊：トウェインの年齢意識についてのユーモア：「ベンジャミン・バトンの数奇な人生」に見られるフィッツジェラルドへの影響（シンポジウム「マーク・トウェインとユーモア」）。日本マーク・トウェイン協会2023年度全国大会。東京大学。2023年10月。
2. 渡邊俊：高級なモダンへの反発：the transatlantic review の編集助手経験がThe Sun Also Risesへ与えた影響（ワークショップ「『トランスアトランティックレビュー』を読み解く」）。日本アーネスト・ヘミングウェイ協会2023年度全国大会。三鷹。2023年12月。